

大塚だより

調布大塚小学校

力強い応援団「おやじの会」

副校長 東 みどり

本校のおやじの会が、区教育委員会の推奨を受け、東京都教職員互助会の「ふれあい感謝状21」の優秀賞を受賞しました。東京都の大原教育長が出席されて行われた贈呈式には、各分野で功績のあつた都内の幼稚園から高等学校までの二十二団体がそろいました。

おやじの会の活動を紹介し、受賞をお祝いしたいと思います。平成十四年、当時の大澤校長より、父親も学校の教育活動に協力してほしいとの意向を受けおやじの会は発足しました。仕事人間だった父親たちにとって、何をしたらよいか手探り状態でした。そんな折、せせらぎ公園に昆虫がいけないことに気が付き、「カブトムシのすむ森をつくろう」と幼虫の飼育・放虫の活動に取り組み始めました。

最近の活動としては、東日本大震災の被災地女川町に不足している物資を直接届けることや昨年の開校七十周年を記念しての裏庭の池づくりがあります。池づくりでは、土を掘り起こすと大きな石や木の根など様々なものと格闘することになりました。また鍬やスコップで掘り起こす作業は、事の外重労働でもありました。費用も予想以上にかかり、グリーンフェスタの模擬店の収益やポケットマネーを出し合



ふれあい感謝状贈呈式24.1.13
おやじの会の佐久間会長のスピーチ

一月に自然観察池、木製のテーブル、かまどの三点セットが完成しました。

おやじの会が特に力を入れているのがもちつきです。毎年、卒業生・未就学児も含め多くの子どもたちの参加があります。北風が冷たくとも、あつあつのおもちやトン汁は心も体も温めてくれます。何より多くの人たちが集う裏庭は、ふれあいの場です。もちつきには、仕入れ・道具の調達・仕込みなど準備が大変です。多くの人手を必要とするため、おやじの会だけでは運営は難しいです。そこで、子どもたちの見守りは教職員、仕込みはお母さん方、道具は地域からの借用とまわりの人たちに協力を依頼しています。

もちつきは日本の伝統行事を体験できるよい機会です。互いに協力しあい、助け合って生きてきた地域社会の絆を体感することにつながります。このもちつき大会は、災害時の炊き出し訓練の場ともなっています。先の大震災を通して、人と人のつながり、地域の絆が見直されています。日頃からこのような活動を通して、子どもたちを守る地域のセーフティネットが広がることを期待しています。
今年のもちつき大会は、二月十九日(日)にPTAのバザーと同時に開催する予定です。多くの皆様のご参加をお待ちしております。

一月の行事予定 ×・・放課後遊びなし

一日(水)	おもしろ理科教室(六年)
二日(木)	たこあげ(一・二年)
六日(月)	委員会活動
七日(火)	そうじなし時程
八日(水)	午前授業
十日(金)	安全指導
十一日(土)	おもしろ理科教室(五年)
十三日(月)	建国記念の日
十五日(水)	クラブ活動
十七日(金)	学校保健委員会
十八日(土)	小中連携日
十九日(日)	フッ素塗布(三・四年希望者)
二十日(月)	補習教室
二十一日(火)	もちつき大会・PTAバザー
二十二日(水)	クラブ活動
二十三日(木)	漢字検定
二十四日(金)	英語活動
二十七日(月)	卒業遠足(六年)
二十八日(火)	新一年生保護者会
二十九日(水)	クラブ発表会
	保護者会(五・六年)
	英語活動

* 協力のお願い *

事務の効率化を図るため、給食費引き落とし金融機関を平成二十四年度より、「愛信用金庫」に統一いたします。城南信用金庫をご利用の方には、別途お知らせを差し上げます。ご協力のほどよろしくお願いいたします。



6年生図工の授業

「日本広告写真家協会」のカメラマンによる出張授業。子どもたちは、カメラで自分の作品を、アングルを考えながら真剣に撮影しました。

○ 2月7日は北方領土の日、校内に地図を掲示し、啓発します。

クラブ紹介

太鼓クラブ

部長 西田 優理華

太鼓クラブは、みんなで曲を完成させ、その曲を発表会などで演奏します。そして、どんな時も、太鼓を楽しみ、明るくて楽しい曲にすることを目標にしています。

また、雪が谷太鼓の先生である横山さんが、太鼓の基礎からきっちり教えてくださるので、初心者も経験者も楽しく上達することができます。

みなさん、太鼓クラブに入って、是非太鼓を楽しんでください。

室内ゲーム

部長 吉野 拓己

室内ゲームクラブでは、楽しく将棋をしたり、皆でUNOで盛り上がったりと、その日の様子でいろいろなゲームができます。少人数でも大いに盛り上がっています。僕は、将棋が好きです。クラブの後期になると、四・六年生皆仲良くなって、他の学年の人ともゲームで対戦しています。ゲームのやり方がわからなくても、すぐに覚えることができます。

新四年生の皆さん、室内ゲームクラブへ、レッツゴー!!!

家庭科クラブ

部長 内池 陽奈

家庭科クラブは、おかし作りや手芸をするクラブです。四つほどの班に分けるのですが、各班に四・五・六年生をほぼ均等に分けるので、おかし作りの際に、下級生は積極的に調理器具を洗ったり上級生

は大変な所を引き受けて、楽しいところを下級生にゆずるといったとてもよい関係が築けました。手芸は、テーマが同じでも、それぞれのアレンジにそれぞれの個性が出てとても面白いです。やさしい先生が指導してくださるので、みんなが上手に作りあげることができました。楽しかったです。

図工クラブ

部長 松原 匠
副部長 多保 祐花

私たちが図工クラブは、私たちの感性を生かした、作品を制作し、私たちの思いを表現する事を目的として活動しています。

基本的に活動は、図工室で行い、まれに裏庭に材料を採りに行ったり、自分たちの作製する物のアイデアをつかみにいくなどして活動しています。少人数なので、先生に聞きたいことはすぐに聞けるし材料も豊富なので、とてもいい作品ができます。

科学クラブ

部長 清 亮弘

僕は、三年間科学クラブに入っていました。

科学クラブは、いろいろな実験をします。たとえば、電気パン、ペットボトルロケット、大きなシャボン玉作りなどがあります。その他にも、ピーホールかめら、合金などもあります。これらの実験は、いずれも楽しく、おもしろいものばかりです。僕もいろいろやってきました。ときには失敗もしましたが、上級生や下級生とやってきて、理科がとても身につきました。科学クラブは、いいところです。ぜひ、よろしくお願いします。

バドミントン

部長 五年 丸山 莉奈

バドミントンクラブでは、いくつかのチームに分かれて、打ち合いや、先生方との勝ち抜き戦などを、体育館で行っています。

初めてラケットを持つ初心者の人や、慣れている人がいますが、一年経った今では、みんな上手くなりました。シャトルが遠くまで飛ばせるようになり、打ち合いも、長く続くようになりました。

みなさんも、こんな楽しいバドミントンクラブに入ってみたいと思いませんか？

球技クラブ

部長 増田 樹

球技クラブでは、野球やサッカーなどボールを使うスポーツをします。自分たちでやりたいスポーツを出してやっていきます。

また、四年生・五年生・六年生でチームをつくり他のチームに勝てるよう協力して戦います。

そして校庭を広々使えるのでハンドボールなどの普段は出来ないようなことができます。いろいろな球技を楽しくやり他学年との人たちとも親しくなるクラブです。ぜひ球技クラブに入ってください。



6年生の図工の授業
プロのカメラマンの指導を受けて撮影しました。